

平成27年度 広報広聴事業
岩見沢市議会フォーラム“元気UP 岩見沢！”

実施報告書



—目次—

- 1, はじめに
- 2, 開催概要
- 3, 報告内容（当日配布資料）
- 4, 参加者からのご意見・ご質問
- 5, アンケート結果
- 6, 資料
- 7, 最後に

1. はじめに

第 18 期で議論された議会改革推進の流れにおいて、議会活動を広く市民に周知する行動や、直接的意見交換を行う機会の必要性を強く認識するに至りました。そこで平成 26 年 11 月 16 日（日）に、岩見沢市議会においては、各常任委員会が最も報告会を開催するのに適した単位であると仮定し、それぞれ 4 常任委員会で実施した他都市調査を主のテーマとし、他都市調査報告会を開催しました。

そこで得た認識と反省を活かし、岩見沢市議会にとって、第 2 回目となる議会報告会を平成 28 年 2 月 20 日（土）に開催いたしました。

今回は前回と異なり、他都市調査に限定することなく、各常任委員会で抽出すべき項目を話題提供として発表し、その後、議会活動全般を対象とした意見交換会を開催し、活発な発言をいただくことができました。

あらためて議会全体として、広聴の機会が重要であることを再認識することができ、お寄せいただいた貴重なご意見、またアンケートの結果を踏まえ、議会として更なる改善を行い、日々の活動や次の報告会の機会へとつなげていきたいと考えている所存です。どうか今後ともご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。

岩見沢市議会広報広聴委員会

2. 開催概要

〈1〉 実施日時

平成 28 年 2 月 20 日（土） 15：00

〈2〉 開催場所

岩見沢市生涯学習センター いわなび 研修室

〈3〉 事業内容

各常任委員会（総務、民生、経済建設）の所管事務について、全体の流れや当該年度において重要と捉えているものを発表し、その後、全体質疑を含めた意見交換会を実施した。

〈4〉 当日のスケジュール

- 1) 15:00～ 開 会（司会 峯 泰教）
- 2) 15:01～ 議長挨拶（議長 笹島清一）
- 3) 15:06～ 趣旨説明（広報広聴委員長 平野義文）
- 4) 15:10～ 第一部 [15:10～15:26 総務常任委員会]
[15:26～15:45 民生常任委員会]
[15:45～16:09 経済建設常任委員会]
- 5) 16:20～ 第二部 意見交換会
- 6) 17:09～ まとめ（副議長 大坂龍起）
- 7) 17:10 閉 会

〈5〉 出席議員数

22 名

〈6〉 来場者数

54 名

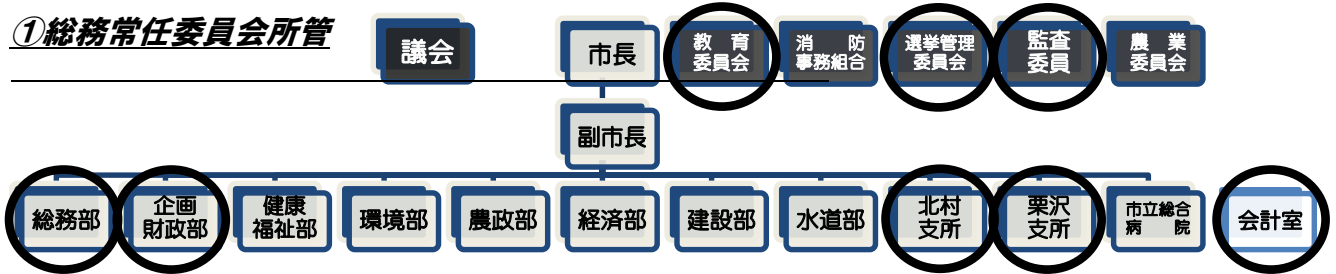
〈7〉 アンケート回答者数

43 名（回収率 79.63%）

3, 報告内容 (当日配布資料)

〈岩見沢市議会フォーラム 総務常任委員会報告 参考資料〉

①総務常任委員会所管



〈所管：総務部／企画財政部／北村支所／栗沢支所／会計室／教育委員会／選挙管理委員会／監査委員〉

②中長期財政計画

背景：地域経済の疲弊、人口減少に伴う影響、
公共施設・インフラ等の更新、社会福祉の増加他

平成 25 年度から平成 34 年度までで 114 億円の収支不足

歳入確保	
徴収体制強化等で税収の確保	
各種基金の活用	
受益者負担のあり方を検討	
良質な起債(交付税措置) 他	
歳出削減	
職員定員管理計画に基づく職員の削減	
事務経費、施設管理運営経費等の最適化等	
各種補助事業、団体補助金交付基準の見直し等	
低利資金の活用等による公債費負担の適正化 他	

③他都市調査報告(人口増対策)

〈佐賀県鳥栖市への調査〉

	岩見沢市	鳥栖市	備考
人口	約 8.6 万人	約 7.2 万人	2015 年時点
特色①	交通の要衝		
特色②	石炭産業に所縁		
立地	札幌:約 40 km	福岡:約 30 km	
交通環境	JR・高速道路		
将来人口	-1.9 万人	+3 千人	2040 年予定

日本中の地方都市が著しい人口減を課題としている中で、鳥栖の人口が増え続けていく理由は何か？

1. 雇用の確保
2. 子育てのしやすさ

この二点が大きなポイントでした。

④子ども・子育て広場「えみふる」について

子育てのより良い環境づくりを目指し、間もなく、であえる3階に室内公園「あそびの広場」がオープンします。

- 1) あそびを通して子どもの感性を育む。
- 2) 各種子育て施設や支援体制の集約により、保護者が安心できる場所となります。



集約施設等

- ・子育て支援センター
- ・親子ひろば「ひなたっ子」
- ・幼児ことばの教室
- ・保健センター
- ・教育支援センター等

〈最後に〉総務常任委員会の所管は非常に多岐にわたり、激変する社会情勢において多くの課題が山積しています。その課題に対する明確な正解が見えない状況下、これまでに増してより深い議論が必要とされています。来るべき未来に向け、委員会一同一層の努力をします。何卒宜しくお願い申し上げます。

〈総務常任委員会〉

委員長 谷口洋一
副委員長 平野義文
委員 井幡修一
藤原藤雄
野尻 清
酒井和子
山田靖廣
池島和行

民生常任委員会報告 参考資料
介護予防・日常生活支援総合事業（新しい総合事業）について

＜国の動向～地域支援事業の再編＞

- 要支援認定者が利用する「訪問介護」及び「通所介護」は予防給付から「新しい総合事業」に移行
- その他、地域の実情に応じて多様なサービスを充実させ、地域の支え合い体制づくりを推進
- 平成29年4月までに、全市町村での実施が義務化（平成27年度から2年間の猶予期間設定）

＜岩見沢市の状況＞

- 岩見沢市では平成28年4月から「新しい総合事業」に移行

☞要支援認定者向けの「訪問介護」及び「通所介護」を「総合事業」に移行（その他の多様な主体によるサービスは今後、整備予定）

保険給付（H28.3.31まで）

介護給付（要介護1～5）

予防給付（要支援1～2）

訪問看護、福祉用具等

訪問介護

通所介護

保険給付（H28.4.1から）

介護給付
（要介護1～5）

予防給付
（要介護1～2）

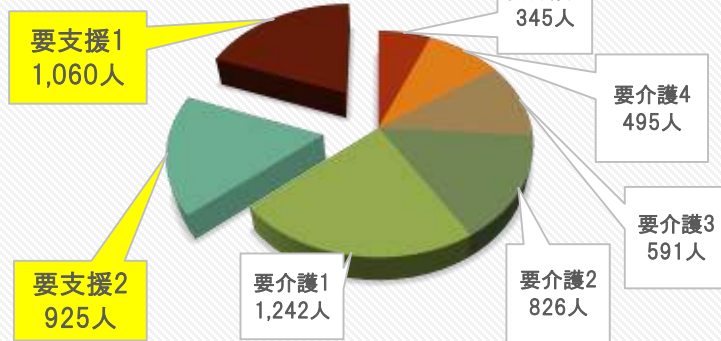
介護予防・日常生活支援総合事業

（要支援1～2）

訪問型サービス

通所型サービス

要介護（支援）認定状況 H27.12現在



既存の事業所サービスで移行
 ☞サービス内容・報酬等、従来通りの基準で実施

既存の介護事業所

NPO・民間事業者等

住民ボランティア等

その他のサービスは今後、整備予定

経済建設常任委員会 報告

～市民の希望を叶える住宅環境整備～

現 状

1. 郊外の開発が進んだ反面、中心市街地の衰退。
2. 岩見沢市全体の整備の中で、中心市街地の整備が必要

行政視察報告

富山県富山市「コンパクトなまちづくりの実現について」

・施策

1. 公共交通の活性化
2. 公共交通沿線への居住推進
3. 市街地の活性化

・効果

1. 市内電車の利用状況増加
2. 中心市街地の歩行者数の増加と空き店舗数の減少 etc



岩 見 沢 市

・現状施策

1. 中心市街地居住推進
 - ・ 2条団地整備
 - 平成28年から2年間で整備
 - 子育て世帯優先住宅6戸整備
2. 岩見沢市生活交通ビジョン
 - ・ ネットワーク交通網の整備
 - 乗り合いタクシー試験実施
 - 中央バス栄町線最終便繰り下げ試験実施
 - 地域公共交通網形成計画策定
3. 空き家・空き店舗・空き地の有効活用
 - ・ こささーる@空店舗
 - 空き家・空き店舗・空き地の紹介
 - 空き店舗改修助成



4、参加者からのご意見・ご質問

〈来場者からのご意見〉

【議員について】池島議員は3月の議会で議員を辞職すべきだと思う。

【他都市調査について・1】雪の多い岩見沢市から、雪の少ないところへ行くのは、つじつまが合わない。人口減少しているのは、子どもが生まれるのが少なくて減っているのか、ある程度の年齢になると都会へ出て行って減少しているのか、どちらかも把握していない。出産が少なくて減っているわけではない。他市へ引っ越している。その現状をわかっていない。今中央バスが便を減らそうとするまちから、ライトレールのところへ視察にいかなければいけないのか。金の無駄遣いだと思う。

【他都市調査について・2】行政規模、降雪の有無ではなく、手法、対応策、取り組み方を議員が学ぶことは必要なこと。

【今回のフォーラムについて】前回の他都市調査報告会にも参加をしたが、そのときは、議員のほうが参加者より人数が多くて、圧倒された感じがあったが、今回は参加者が多く、大変良いことだと感じている。

【フォーラムの運営について】酒気帯びで摘発された議員の件について、発言を控えるよう求めているかのように勘ぐりたくなるような進行については、反省いただきたい。

【子どものあそび場について】総務常任委員会で報告のあった子どものあそび場は、すごくいい取り組みだと思うが、まだ大人が目線で、もっと子どもの目線で、進めていただきたい。危ないこと、危険なことなどあるが、それなくして子どもの成長はない。小さいときにそういう経験をしながら成長していくと思う。

【選挙公報について】昨年の選挙のときの公報は、有権者の判断材料が増え、非常に助かった。ただ、内容は千差万別、少なくとも略歴と今まで何をしてきたか、これから議員として何をしたいか、このことを公報に掲載いただきたい。

【人口対策について】人口減がすべて悪いことなのか。人口が減っていくことで、良い点もあるのでは。そういう発想の転換が必要だと感じている。人口対策で一番重要なのは、雇用創出だと思っている。行政側から雇用を作る方法を引き出して、議会ではそれに対し、視察したこととリンクさせ審議をしていただきたい。

【国民健康料について】年金だけで生活できないので、働きにでているが、国保料の負担が大きい。何のために働いているのか。

〈質疑・応答〉

【質問】総務常任委員会の他都市調査について、雪や交通機関の問題などどうなのか？岩見沢と似たような地域なのか？

【答弁】調査を行った佐賀県鳥栖市は、雪はそんなにない。

【質問】介護予防の市のほうに移管された部分について、どのようにして介護を今までどおりやっていけるのかどうか？（報告の）中身が何も無い。

【答弁】市が新年度から事業を行うと決め、議会での議論の中では、サービスは低下させないということまでだったが、3月の議会で提案される新年度予算にどう反映されるのかということ、今までのサービスが確保できているのか見えてくるので、先ほどの報告段階では、今後の方向については、ふれることができなかった。

【質問】経済建設常任委員会の報告について、まるっきり岩見沢市とかけ離れた話である。交通機関にしても、商店街にしても、なぜ商店街が減ったかは、周りに大型店ができたからである。それを許可したのは、市でもあり、市議会議員でもある。中心街を活性化しますと言っているが、今の状態をどう打破するのか、意見が一つもない。

【答弁】全く（岩見沢市とは）かけ離れているというご指摘でしたので、そのように受けとめさせていただく。（調査した富山市も）郊外に大型店ができて、中心市街地が衰退した。それを何とかしようということで、ライトレールというものを切り口として中心市街地に人を集め、公共施設も一部中心街にもってきているのが現状で、それを見てきて、この岩見沢にどうあてはめていくのかということ、委員会としては、調査・研究をしっかりと、理事者側に提案をしていくという形になると思う。

【質問】空き家対策について、現在、条例が制定され代執行ができるということになっている。結構な費用がかかるので、非常に難しい問題があると思うが代執行をかけていただきたい。空き家バンクの登録状況、また条例施行後、何か少しでも動きがあるのか、わかる範囲で教えてほしい。

【答弁】こささー@空店舗が市の委託を受けて業務を行っているが、中心市街地の中でも、相当な申し込みがある。1,000件と聞いている。行政代執行は、なかなか厳しい問題がある。というのは、個人の財産なので、勝手に手を付けることはできないので、相当力を入れて、持ち主の方を探したり、話し合いを進めたりしている。確かに危険な状況の家屋があるので、議会としても、しっかりやっていきたい。

【質問】各委員会で視察に行ったことの報告があったが、報告の内容もさることながら、これは政務活動費が関係してくると思う。市の場合、どのくらいの政務活動費が出ているのか。その使用状況など、可能なら議会だよりに載せていただきたい。

【答弁】政務活動費は、1人月額1万円である。それは会派に交付され、参考図書購入や会派の行政調査などに使われている。各委員会の行政視察に関しては、1人14万円の議会費予算の中から捻出している。

【質問】市議会の開会時期を、見逃してしまうこともあるので、市民にわかるようにしていただきたい。各常任委員会の日程も含めて確認しづらい。

【答弁】市民への開会時期の周知については、ホームページや公共施設等へのポスター掲示を行っているが、わかりづらいというご意見もいただきましたので、今後、もっとわかりやすいように努力していきたい。

【質問】本会議に付議される案件について、その内容が傍聴に行ってもわからないので、議案の中身を知らせてほしい。

【答弁】議案については、提案説明を本会議の中で行っている。議案の審査は委員会で行っている。

【質問】墓園の問題で、緑が丘霊園には、無縁墓が多くなってきていると聞いている。それを解決するには、共同墓が良いという意見が出ている。無縁墓の対策と共同墓に関し、市はどのような案を出し、議会としては、それに対しどう対応されるのか。

【答弁】緑が丘霊園の増設を進めている。共同墓所については、平成29年度完成の予定で、3000という規模で進んでいる。

【質問】市が行っている中心市街地活性化の取り組みと、空き家対策、道が行っている駅前再開発と、きちんとリンクされているのか。

【答弁】関心の高い問題でもあり、議会としても注視をしているところである。利権関係など、行政がしっかりと整理をしないと、民間の投資も進んでこないと思っている。そういった働きかけをしていきたい。空き家の問題も含め、全てがリンクしていかないといけないと十分承知をしている。ご指摘を踏まえて、議会としても取り組みをさせていただきたい。

【質問】市の借金が相当額あることは大変な問題である。市職員と議員は、市債を発行するからそれでよいという考え方は、住民に借金として残ってくるので、それに対しどうお考えか。

【答弁】合併特例債などを有効に活用しながら、財政計画を立てている。

5. アンケート結果

- 実施日 平成28年2月20日(土)
- 来場者数 54名
- アンケート回答者数 43名(回収率 79.63%)

■今回の報告会について■

Q1 皆さまについてお聞かせください。

年齢(参考: アンケート回答者43名の平均年齢66.84歳)

答え	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	無回答
人数	2	1	0	7	10	19	4	0

性別 A 男性 B 女性

答え	男性	女性	無回答
人数	32	11	0

Q2 今回の開催について、どのようにお知りになりましたか。 複数回答あり

- A 市議会ホームページ B 市議会だより C 知人
D 新聞など E その他

答え	ホームページ	議会だより	知人	新聞など	その他	無回答
人数	2	19	8	5	14	0

E その他に記載があったもの

- ・町連・町会の案内等 7
- ・議員のフェイスブック 2
- ・開催案内ポスター 1
- ・議員からの案内 1
- ・たまたま通りかかった 1

Q3 参加しようと思ったきっかけは。 複数回答あり

- A 市議会に関心がある B 報告内容に興味がある C その他

答え	市議会に関心がある	報告内容に興味がある	その他	無回答
人数	20	17	5	3

C その他に記載があったもの

- ・街にくる用事についてにのぞいてみた

- ・議員との接点が他にない
 - ・岩見沢市の今後を共に考え、市民の現状を知って欲しい
 - ・議員の報告内容とは別の活動内容が知ることができるから
 - ・岩見沢市民になって3か月、議会活動の実態を知りたい
 - ・参加するように言われたから
- B 報告内容に興味があると答えた方の意見
- ・報告技量に興味がある

Q4 参加した感想についてお聞かせください。

今回のテーマ（報告内容）について

A 良い B 普通 C 悪い D その他

答え	良い	普通	悪い	その他	無回答
人数	16	16	1	2	8

D その他に記載があったもの

- ・議員の皆様が目的・想定したものが伝わっていますか？
- ・もの足りない

A 良いと答えた方の意見

- ・素顔が見れて

日時の設定について

A 良い B 平日昼間 C 平日夜 D その他

答え	良い	平日昼間	平日夜	その他	無回答
人数	32	3	2	0	6

会場の設定について

A 良い B 悪い C その他

答え	良い	悪い	その他	無回答
人数	32	1	6	4

C その他に記載があったもの

- ・駐車場が満車だった（ゆとりある駐車場の確保）など 5
- ・各地区ごとに開催してほしい
- ・もっと数多くの会場で

今後の開催について

A 必要 B 必要ない C わからない

答え	必要	必要ない	わからない	無回答
人数	38	0	1	4

Q5 今後、報告会で取り上げてほしいテーマはありますか。

- ・ 除雪の在り方、中心街活性化
- ・ 建設的な報告であれば
- ・ 各委員会との個別で
- ・ 報告にとらわれず議員の活動報告、まちづくりの状況を知るため参加したい。参考になる実践例等たくさんあればよい。
- ・ 定例会の一般質問に関する報告会、自身の質問と市の答えをコンパクトに報告してほしい。
- ・ 今回の報告にあった内容、問題の解決を継続できるような方向で報告会と言うより市民の声が生きる会となるよう希望する。
- ・ 議会（委員会）での審議の経過がわかるような報告会
- ・ 議会報告会
- ・ 今後の岩見沢発展のためのテーマで
- ・ 地域別の現状と取り組みでは…、高齢者対策について
- ・ 今後も各委員会の取り組み、今後の展望、市議としての考えを示すことができる場があれば良いと思う。仲間内での勉強会だけではなく、“批判”にも市議には、正面より取り組んでもらいたい。
- ・ 重要な議案審議において、決議に至った経緯、また否決に至った経緯についての報告と市民意見の聞き取り

Q6 今回の報告会でお気づきの点や発言できなかったことなどありましたらご記入下さい。

- ・ 大正池のことです。私の散歩道、バードウォッチング、あの鳥たちはどこにいったのでしょうか？いつまでも水のない池をさみしくながめています。ただ黙って林の中にたたずめるすばらしさを感じてほしいです。早く木道、橋、直してください。お願いします。子育てにも自然は必要です。
- ・ 議員として何をやるか全然ないのでは、もっとほりさげてやってほしい。
- ・ 意見交換に限定せず多くの発言を受けるべき。質疑応答の意味がわかっていない。
- ・ 実施目的にそったものとすべきと思います。目的と実施内容に不一致か？このような機会は大変重要なことと考えます。
- ・ 議会は行政と一体ではないはず。報告会でその相違点が見つからなかった。
- ・ 冬期一番困っている事・除雪、人口減の要素有。半年間雪の中で住んでいる。
- ・ 農業部門の施策が人口減を加速化
- ・ 土日の開催だと多くの人に参加できるのかと思うので、次回も土日開催を要望します。
- ・ 焦点化できる運営ができれば尚よい。

- ・ 男の視点での見方が多い。半分は女性。まちづくりなどは、女性の視点が大事ではないか？
- ・ 補助金を出せば良いといった考えはもう遅い。
- ・ 幌向より岩見沢までの買い物ならば、札幌、野幌へ行く。同じ260円、JRでは!!
- ・ 時間配分などスマートで聞きやすかったです。行政報告（説明）的になってしまいがちと感じました。各委員会での行政側との意見交換や審議の経過がもう少し見ればよいかなと。また、時間が短い分、参考程度のもので構わないので資料を増やしてほしい。
- ・ 前回に比べて慣れもあってか、説明の仕方が何より。また、参加者も多くなり市民の注目度も高くなっている。
- ・ 佐賀県鳥栖市は子育て支援が良い、との事、具体的にどのような政策（取り組み）があり、岩見沢では、どのように参考にして取り入れたりできるのか聞いてみたかった。
- ・ パワーポイントの字が小さい（後ろからだで見づらい）（字を小さいままにするなら、資料を手元で見ることができるよう配付してほしい）（聴く人の年齢層に合わせた分かりやすい、見やすい資料をつくること、人に伝える態度と考えます）

■岩見沢市議会について■

Q7 これまでに市議会（本会議・委員会など）を傍聴したことはありますか。

A はい B いいえ C ご意見（ ）

答え	はい	いいえ	ご意見	無回答
人数	26	15	0	2

B いいえと答えた方の意見

- ・ 仕事を休んでまでは、傍聴できない。1日だけでも土日開催又は夜間開催することができないか検討してほしい

Q8 これまでに市議会だよりを読んだことはありますか。

A はい B いいえ C ご意見（ ）

答え	はい	いいえ	ご意見	無回答
人数	43	0	0	0

A はいと答えた方の意見

- ・ 陳情 etc.誰が賛成して可決・否決されたのかを明らかにしてほしい。検討いただきたい。責任をもって採決されているのであれば、明らかにすることに問題はないと考える

Q9 定例会開催案内ポスターを見たことはありますか。

A はい B いいえ C ご意見 ()

答え	はい	いいえ	ご意見	無回答
人数	21	20	0	2

Q10 その他、岩見沢市議会へのご意見などありましたらご記入ください。

- 1. 政務活動費の透明化を図る事
- 2. 市職員の働き方を「監視」するように←とろとろ働いてたり、サボター
ジュしている人が何人かみられる
- 3. 上記をするための議員ももっと勉強することが大事では・・・！
- 4. 今後税収が少なくなるので職員の少数精鋭主義にいく必要がみえるので
は？
- 5. いろいろな施策をやる時は早く・最初にやる事が岩見沢の名前を他の市
町村の手本になると思う。
- 6. 市職員の余っている人を冬の除雪対策にまわしては。
- ・ 議員が活躍しているように思えない。もっと仕事してください。市役所職員
のようにがんばらないと。人により差がある。人数が多すぎなのでは。なぜ、
ふんぞりかえったり、足組んだり、腕組んだり、だらしく座っているのか。
恥ずかしいですよ。
- ・ 中心街再開発（活性化）本気で実現すると思ってやっているのですか？駅の
移転～市役所移転～市立病院移転～ 公共施設の移転等をしてあらためて市
街地構成でもしない限り、現在の中心街での活性化は無理、「時間のムダ」と
なるのは明白。根本的に考え直して再スタートする事を望みます。
- ・ 議長さんの発言で「落ち着いた議会」とありましたが、どのような議会とな
りましたか。また、「支援者の声を聴く」との発言がありましたが、広聴を考
えた場合、いかがでしょうか？様々な市民との接点を持つべきと考えます。
選挙の時だけの広聴、一票をえるのみではないか？ 議会議員として日々の
活動が大切ではないかと考えます。将来の岩見沢をどのように考えているの
か知りたかったです。（議会として目指すものは）
- ・ 議案の条（号）可決、その中身を知りたい
- ・ 心から市民のために身をささげる気持ちでもっと勉強して、真に役に立つ議
会でありますように
- ・ 岩見沢市内在住の20～25歳（最大でも30歳くらい？）の市民と議員のみ
なさんで、各施策について意見交換会をしたいです。若い人は市に関心
を持っているのか、私自身も気になっています。子育てや観光、若い人が身近
に感じるテーマや議員さんから私たち若い世代に考えてもらいたいことをテ
ーマに開いてみてはいかがでしょうか。
- ・ 市政懇談会とは違う。考えている。

・ 1 子育て支援について

子育てのしやすさが重要な点としてあげられていますが、最も大切なのは保護者にとって子育てが喜びに感じられるような施策が大切ではないでしょうか。そのために、では具体的に何が必要かを考えていくべきではないでしょうか。

2 市街地の活性化

市民が市街地に求めることは何かを基本に考えるべきではないか。

- ・ 競馬場跡地をパークゴルフ場にしてほしいという市民が多いがもう決まっているのでしょうか。
- ・ ばらサミットが開かれたのは知っておりましたが、次回のチャンスには是非市民が多く参加できるようにしてほしいです。
- ・ 岩見沢はバラの町、全国から注目されているのです。また、市民こそって楽しくボランティアのしくみ、アイデア等私達も考えますが、行政の皆様、議員の皆様、バラで岩見沢のまちを盛り上げていきませんか。多くの女性達を巻き込んでいったら、美しいまちで成功！入場料をとってもいいという声も多いんですよ！
- ・ 今までこの様な事がなかった事が不思議に思います。幌向より議会に行くのに電車、バスに乗り継いでいくとどうなるか、一度体験して頂きたい。自家用車を使わないで・・・、そうすると今まで見えなかった事が見えてくるでしょう。富山に行かれたとありますが、40万の人口と8万の人口のまちを比べること自体、目線が違います。もっと足元を見てください。つえをついて、目かくしをして歩いて下さい。もう上から目線の時代は終わりにして頂きたい。各議員の皆様へ 市の予算48%が借金であるとの事どうするのですか。だれがこの借金を払うのですか。人件費、市の職員たちの給料は？ボーナスは？民間では、退職金もナシが多いのです。
- ・ 参加したという実感がうすい。もっと進んだ状況を話してほしい。最後の閉会のことばどおりもっと身近な問題を話し合いたいと思います。
- ・ 厳しい意見、やや的外れな意見などあったかと思いますが、回数を重ねることで理解が深まりこういった報告会、意見交換会が有効に機能していくものと思いますので、頑張ってください。
- ・ 定例会の開催日がもう少し早く明示してほしい。(市の広報等で)
- ・ 何回も傍聴に行くが、傍聴席の改革が何年経過してもされない。このことはH28、H29で取り組んでほしい。このことについて、出来ないとなれば広報で説明回答を願います。
- ・ 前半は室内が寒い
- ・ フォーラムは続けてください。参加者がさらに増えますように
- ・ 1. 今後も同様の説明会を継続して行うべき
- ・ 2. 議員さんの役割として、市の提案への協議ばかりでなく、議員さんの学

習による提案を数多くしていくような努力が必要と思う（議員提案）～市民へ広報する

3. ある議員が飲酒運転して警察に検挙されたことを隠して市議会選挙で当選し、議会で数回にわたる辞職勧告も何のその、居座り、年を越えたから、その不名誉は払しょくされたものでない。法令を遵守することが議員としての資格であり、市民の多くの考えであり、ほかの都市からも岩見沢の不名誉さが言われている。議員さんの自粛を議員自ら発議すべきと考える

4. 市民より議会会派の都合が優先されている現状は許されない

- ・ 市議会の議案の項目だけでなく内容も知らせてほしい（議会だよりで）
- ・ 岩見沢市の政務活動費について知らせてほしい
- ・ 視察で道外等に行った場合は、市民への報告を必須としてもらいたいです。いつ、誰が、どの位の費用（税金）を使い、今後につなげる事が出来たのかを報告頂きたいです。「視察に行く」というのは、先進施策を考えたり、実施できていない結果で、かつ、人マネですまそうとする安易な考えとも言えます。SWOT分析 etc で、岩見沢市として、市議会のどのような打開策がとれるのか？を、安全策ばかりではなく、また、後手でもなく、施行可能な最大限の市民からの広聴で、意見を取り入れ、取り組んで頂きたいと存じます。「視察に行く」ではなく「視察にきてもらえる」ような市づくりを目指して頂きたいです。岩見沢市のために昼夜を問わず、活動されていますことには感謝申し上げます。
- ・ 今回のフォーラムでの、一議員の“聴く態度”が悪く感じました。イスに浅く腰をかけ、足をのばす聞き方が、人の話を聴く態度か疑問です。このフォーラムに対する気持ちの表れであれば、参加者としては、とても悲しく思いました。
- ・ 議員の飲酒事故について、その後を知らせてほしい
- ・ 岩見沢市総合戦略には、事業の達成指標となる目標値を示しているが、絵に描いた餅にならないようには、その実行性にあると思われますので、議会として、しっかり監視していく必要があると思います。
- ・ 議会条例を早期作成願います。岩見沢市まちづくり基本条例には、議会・議員の役割と責務を明記されています。議会報告と市民意を取り入れた市政への反映について、前向きに実行していただきたいと思います。
- ・ 総務常任委員会の説明は大変わかりやすくもっと聞きたかった。子育てに関することを集約するのはとても良いと思います。また、親だけでなく見守る人が別にいるのが大変良いです。（募集を見ました）本来は経験ある人がなると良いのですが。
- ・ 民生常任委員会の報告もわかりやすかったです。女性議員がもっといと良いのですが、生ごみをうまく堆肥にして個人宅用肥料にして安く売る取り組みができると良いのですが。（業者は不安定な栄養素なので使えないといった

記事を読みました)

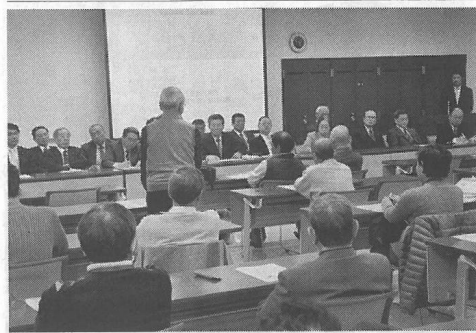
- (なかなか私も参加できませんが) 学校での学習補助のボランティアや支援、伝えていない訳ではありませんが、あまり一般には広まっていません。子供は未来を支えます。何か良い知恵を皆で出し合って、誰でも多少なりとも何らかのボランティアをするのが当然というふうになる知恵は？
- 市の問題ではないかもしれませんが、雪捨てを考慮した区画割りや都市計画を！
- 地域別(町会毎)の活動について、市政との連動・連携について(他市での取り組み事例)
- 健康増進の為に、プール代を安くするべき。健康になれば、医療費が安くなる。市民で利用したくてもバス代(往復 380 円+プール代 350 円 計 730 円)含めて負担が大きい
- 行政視察について、~当市と同等程度の市への視察が該当するのでは？

6. 資料

〈開催状況写真〉



〈平成 28 年 2 月 24 日 プレス空知掲載記事〉



報告会終了後に行われた市民との意見交換

市議会フオーラム

酒気帯びに厳しい意見も

常任委視察報告と意見交換 選挙広報は好評

【岩見沢】市議会フオーラム「元気アップ

岩見沢」が20日、いわなび2階研修室で行われた。市民ら約50人が参加。3つの常任委員会が実施した視察活動などの結果報告を行ったうえで、市民と意

見を交わした。開かれた議会を目標として昨年度から実施している報告会には、22人の全市議が出席。前回を大きく上回る市民が会場に足を運んだ。

フオーラムでは、総務、厚生、経済建設の

各常任委員会が、市政を取り巻く現状や課題を説明し、解決の参考になる他地域の事例研究に取り組んだ調査報告を発表した。

終了後には、参加した市民との意見交換を行ったが、「雪が降らない地域の視察、検証は、岩見沢ほどの程度

役立つのか」「市議会で審議する議案が要旨も分からず、傍聴しても理解できない」という意見の一方、昨年の市議選から導入した選挙公報は「従来よりも候補者の姿や思いが伝わりやすい」と評価する意見があった。

また、一昨年に酒気帯び運転で議員辞職勧告が採択された件に

についても、参加した市民から厳しい意見が相次いだ。【新田一寛】

〈開催告知ポスター〉

平成27年度 広報広聴事業

岩見沢市議会フォーラム

“元気UP岩見沢！”

財政
くらし
公共施設
子育て
雇用
教育
人口減
福祉
環境
市政全般
観光

事前申し込み不要！
お気軽にお越し下さい。

開催日：平成28年2月20日（土）
開 会：午後3時～
場 所：岩見沢市生涯学習センター
いわなび

より身近な議会となるために、議会への関心、理解を深めていただくと共に、議会が市民のニーズや評価を把握し、今後の活動に活かしていくことを目的として開催します。

etc.

＜お問い合わせ先＞

◆議会事務局
岩見沢市役所3階
TEL23-4111（内線 462）
FAX25-5503（直通）

入場無料

＜主な内容＞

【第一部 〈委員会発表〉】
総務常任委員会報告
民生常任委員会報告
経済建設常任委員会報告
（各15分程度）

【第二部 〈意見交換〉】
質疑応答や日頃のご要望、ご意見などを含め、意見交換の場とさせていただきます。（約50分間予定）

7. 最後に

市議会フォーラム“元気UP岩見沢”開催を終えて

岩見沢市議会では、開かれた議会を目指し、平成26年度に初めて、各常任委員会で行った他都市調査の報告会を開催しました。2回目となる今回は、参加者の皆様との意見交換に多くの時間を割き、市政に対するご意見・ご要望や議会に対する厳しいご意見など多くの発言があったことは、市民の皆様が、いかに市議会の活動や市政などに関心を寄せられているか実感したところであります。

当市議会では、市民の皆様との情報共有を図るべく広報広聴事業に力を注いでおります。本年6月開催の定例会から、多くの市民に公開し、開かれた市政を一層推進することを目的に、インターネットを利用した議会中継を始めました。お仕事などで議会を傍聴できない方も、本会議での審議等を見ることが出来ますので、ぜひご活用いただきたいと思います。

今後におきましても、市民の皆様と直接対話できる機会を確保していくことが、市民の負託に的確に応える重要な取り組みであると認識しているところであり、このような事業を継続して行い、市民に信頼される議会、より身近な議会の実現に向け努力し、二元代表制のもと、市長をはじめとする執行機関と切磋琢磨して、市政の発展に寄与する所存でございます。

岩見沢市議会

議長 笹 島 清 一